

道頭會社ハ従業員側ニ待遇改善要求問題ニ関シ
家々編纂シテ、アルヲ察知シ之カ機先ヲ斬スル為メ
従業員側ニ対シ要求スヘキ事項ヲラハ提示セラル
タメ旨ヲ傳達シタルニ従業員側ハ去ル六月五日待遇
改善ノ希望條項ヲ提出シタルコト及會社ハ従業員
側ノ團結シテ強硬ナル交渉ヲ避クル為メ幹部上ハ
伊藤興ニ対シ飲酒ノ上勤務ニ服シタルヲ理由トシ
同日ニ二日強硬勸告ヲ付シタル旨ハ既報ノ通りナ
ルカ亦亦右伊藤、身強勸告ニ就テハ自治會執行委
員伊藤誠ニ於テ再三ニ交渉シタルハ後編ヲ容レラレ
又依テ自治會幹部到場五回ニ外四名ハ七月三十
一日會社ヲ訪問平岡運輸課長、富井庶務課長、二

名ト會見シテ最後ノ交渉ヲ試ミ極力伊藤ノ機軸ヲ
交渉シタルハ拒絶セラルルヲ以テ更ニ機軸軟弱書
ヲ作成シ全従業員約三分ノ二(五百名)ノ連署調
印ヲ取り七月一日前記富井課長ニ提出セリ、然ルニ
同課長ハ之ヲ自己ノ手許ニ保留シ何等ノ回答ヲ
与ヘザル為メ従業員側ハ七月二日午後七時ヨリ
府下大崎所上大崎二五八自治會司黑支部事務
所ニ於テ幹部會ヲ開キ善後策ヲ協議シタル結果
一、伊藤興ノ機軸交渉ハ自治會幹部ニ一任スルコト
二、會社ハ従業員側ヨリ希望事項ヲ提出セシメタルニ
拘ハラズ未タ之カ採否ヲ決セズ放任シ置クハ思タ
不誠意ナルヲ以テ更ニ要求ヲ提出シテ運動ヲ開始